

令和6年度 諏訪市総合教育会議

日時 令和6年9月24日（火） 午前10時00分
会場 諏訪市役所3階 302会議室

【次 第】

1. 開 会

2. あいさつ

- ・ 市 長
- ・ 教 育 長

3. 議 題

1 「インクルーシブな社会の実現に向けて～多様な学びを支える～」

(1) 諏訪市(長野県)の取組み

(2) 学校における実践報告

- ・ 諏訪西中学校の取組み

(3) 多様な学びを支える民間団体等の取組み(リモート)

- ・ N P O法人多様な学びプロジェクト

2 意見交換

3 その他

4. 閉 会

令和6年度 諏訪市総合教育会議

インクルーシブな社会の実現に向けて

～多様な学びを支える～

諏訪市教育大綱

誰もが輝き 誰もが幸せ

新たな時代を切り拓き つながり続ける 学びの和

互いに寄り添い、支え合うことで誰ひとり取り残されることがなく、可能性が最大限活かされ、かけがえのない存在として自立すること



「インクルーシブ教育」とは

すべての学習者の多様性を前提とし、
多様な児童生徒の教育を受ける権利を地域の学校
で保障するために、
教育システムそのものを改革するプロセスのこと。

本年度の主な取組

【諏訪市】

- フリースクール等の利用者補助金の創設
- 「学びの支援関係者懇談会」の開催
- 子どもや保護者に寄り添う「サポートブック」作成
- 小中学校に、教育ソフト(LITALICO)を導入

【長野県】

- 信州型フリースクール認証制度の創設
- コミュニケーション・シートの作成・普及

諏訪市未来創造「あい」プラン 2024

諏訪市教育委員会

すべての児童生徒が学びあい、認めあい、支えあい、自分らしく学べる学校づくり、学級づくりに取り組む。

「共有」 「共感」 「協働」

学びあいプラン

ふるさとを愛し、確かな学力を身につけ、たくましく生きる
諏訪の子どもの育成

①学力・体力向上

- ・基盤的な学力・体力
- ・伝え合う力（探究力）
- ・児童生徒が判断し行動する
機会の拡充（子ども会議など）

②コミュニティ・スクール活性化

- ③部活動の地域連携等の検討
- ④小中一貫教育の着実な推進

認めあいプラン

互いに認めあい、心豊かに生きる
諏訪の子どもの育成

①不登校支援

- ・校内体制の充実
（出席扱いの考え方、学習評価ガイドラインなど）

- ・関係機関との連携
- ・学びの場の拡充

②いじめ防止

- ・校内体制の充実
- ・関係機関との連携

支えあいプラン

支えあい、助けあってともに生きる
諏訪の子どもの育成

- ・校内体制の充実
通級指導教室の整備
個別の指導計画、授業等を一体的にする教育ソフト導入
- ・幼保、小、中、高の連携
- ・通常学級における特別支援教育

※インクルーシブ教育

すべての学習者の多様性を前提とし、多様な児童生徒の教育を受ける権利を地域の学校で保障するために、教育システムそのものを改革するプロセス

諏訪市独自の 教職員研修

先導的実践校

- 研究成果を全校で共有
- ・探究の学び
 - ・プログラミング教育
 - ・インクルーシブ教育
 - ・スクールDX

研修講座

- ・諏訪の文化歴史等
- ・現代的課題
- ・チャレンジ応募型

3つの重点活動

- (1) 読書活動・読書会活動 … 第4次子ども読書活動推進計画「つながる、ふかめる、つたえる 本と人と諏訪」
- (2) 人権・平和教育 … 広島平和記念式典への派遣 中学校での性教育講演会実施 など
- (3) 地域と一体となった防災教育・安全教育 … 地域と協働した避難訓練 震災から学ぶ防災教育の検討 など

学校における働き方改革

- (1) 意識改革と学校業務の見直し、削減
- (2) 家庭・地域・関係機関・企業との連携・協働体制の構築
- (3) ワーク・エンゲージメントの高い職場づくりとワーク・ライフ・バランスの実現



昨年度の総合教育会議で生まれたキーワード

「共有」「共感」「協働」

社会全体で多様な学びを支える、という意識を
醸成していきたい。